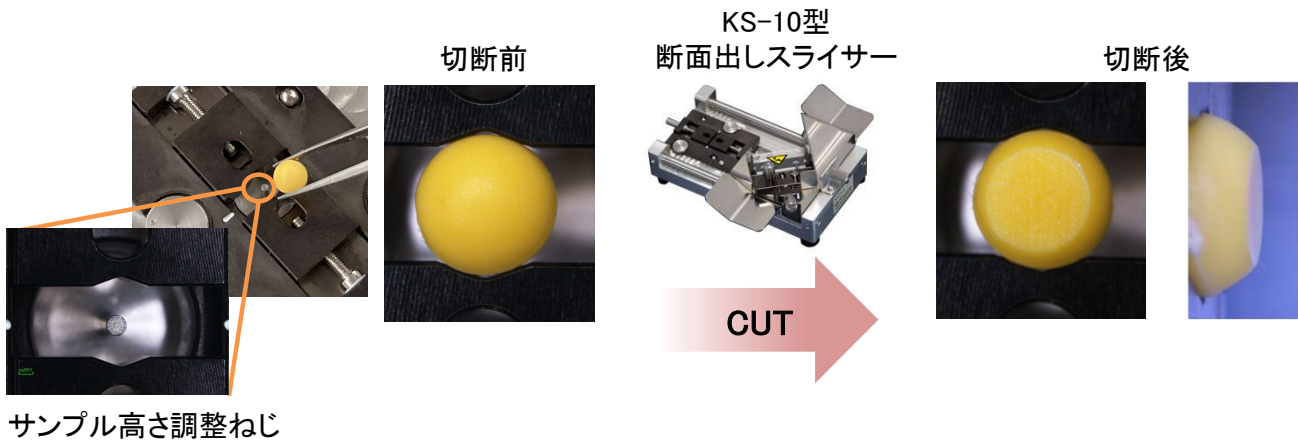


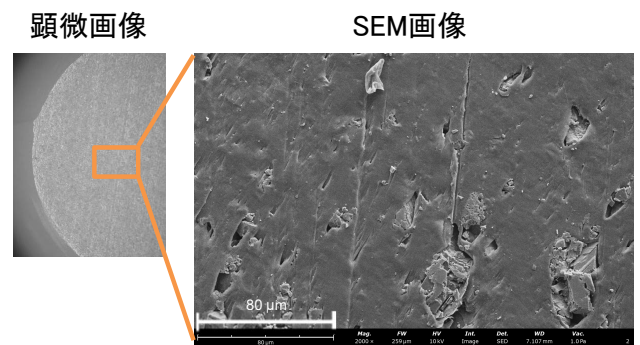
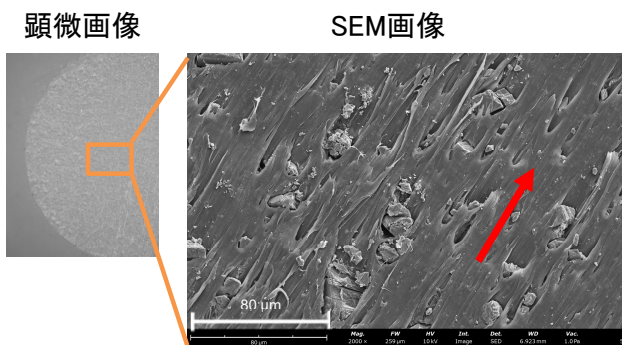
玩具用球状ペレットの切り出しとSEM観察

KS-10型断面出しスライサーを使用することで、球状試料の断面を平滑に切断することができます。KS-10で切断した断面を電子顕微鏡を用いて観察しました。マイクロームを用いた断面と比較すると、KS-10の断面では刃によるフィラーの引きずりが発生しにくいことが分かりました。



【マイクロームによる切断面】

【KS-10による切断面】



マイクロームの厚み送り: 5 μm

Condition

倍率2000倍, 二次電子像 (SED) 検出
サーモフィッシャーサイエンティフィック社製卓上走査型電子顕微鏡使用
KS-10型断面出しスライサー使用

Master's Memo

- サンプル高さ調整ねじと専用バイスにより、球状試料も安定して保持することができます。
- KS-10と比べ、マイクロームでは内部のフィラーが一様に切断方向に引きずられている様子が確認されました(上図赤矢印)。